

その他の作業

箱折り作業のほか、飲食店から依頼を受けて、醤油やはしを小分けの袋に入れる作業や、もちもち福祉プラザで製造しているクッキー用の紙袋にスタンプを押す作業なども行っています。



醤油を小分けの袋に詰めているところです。

紙袋に「お菓子工房もちもち」のスタンプを押しています。



タイムカードを押して…。
お疲れ様でした！



1日のスケジュール

9:00 利用者出勤
9:30 朝礼
9:40 作業開始
10:45 休憩
11:00 作業再開
12:00 昼食
13:00 作業開始
14:30 休憩
14:45 作業再開
16:00 作業終了
利用者退勤

出欠をとり、1日の流れや当番等の確認をします。

休憩中は新聞を読んだり、仲の良い友人と話したり、ゆっくりくつろいだり人によって様々に過ごします。



シリーズ 「専門職員のしごと」 vol.10

職業（作業）指導員のしごと

もちもち福祉プラザの就労継続支援（A型及びB型）では、清掃作業、菓子製造作業、受注作業（箱折り、簡易作業など）等の作業を行っており、職業（作業）指導員が、利用者の方の支援を行っています。

職業（作業）指導員は、作業や職場規律の指導、生活面の支援等を通じて、利用者の方が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、支援を行います。

利用者の方が仕事をしていくにあたって、ご本人の希望や特性を踏まえて、どんな仕事や作業が合っているのか、いかに効率よく仕事をしてもらうか等を、利用者やそのご家族と一緒に考え、支援を行います。

体調面や普段と違う様子等、なにか気になることがあった場合には、その背景やその後のフォロー体制を考えるとともに、ご家族や関係機関等と情報を共有し、その時々状態に合わせた支援を行っています。

シリーズ10回目となる今回は、当事業団が運営するもち福祉プラザで活躍する「職業（作業）指導員」のしごとを紹介します。



＜受注班の作業室の様子＞

全体の様子を見ながら、一日当たりの製造見込み、在庫確認、廃棄等を業者の方と調整・確認をして作業を進めていくことも大切な役割です。